

ニュース・リリース

(日本語抄訳版)



2024年5月14日

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

XPONENTIAL Europe 2025：無人運転システム市場の中心

道路、鉄道、水上、空中を問わず、自律走行と制御システムの競争はすでに始まっており、技術のリーダーは米国、日本、中国、ドイツです。XPONENTIAL Europe は、メッセ・デュッセルドルフが主催する新しいイベントとして 2025 年にスタートします。

「ドイツは自律走行と制御システムにおけるヨーロッパ最大の市場です」と、メッセ・デュッセルドルフでメタル・エネルギー&オートノマステクノロジーのダイレクターを務め、来年デュッセルドルフで初開催の XPONENTIAL Europe（会期：2025 年 2 月 18-20 日）の責任者である、マルテ・サイファートは語ります。

米国で 50 年にわたり無人システムとロボットの業界を代表する見本市となっている XPONENTIAL のヨーロッパ版は、特にドイツとヨーロッパの企業が自社の最先端技術と国際的卓越性を市場に紹介できるようにするために開催されます。

<自動運転システムの開発面でドイツがトップ>

ドイツ特許商標庁の最新の数字によると、ドイツ企業はドイツ市場で有効な技術特許の 42% を所有しています。つまり、ドイツがトップで、日本（28%）と米国（11%）の企業がそれに続きます。自動運転に関連する全世界の登録特許に関して、ヨーロッパ（33,614 件の特許出願）は米国（28,479 件）、日本（10,505 件）、中国（9,208 件）を上回っています。

「これは、この技術分野におけるヨーロッパとドイツの関連性を強調しています」とサイファートは言います。

<ノルトライン＝ヴェストファーレン州が先導役>

技術研究のトップ機関の 1 つがアーヘン工科大学です。本大学では、昨年、自動運転に関する最大規模の研究プロジェクトが完了しました。連邦教育研究省 (BMBF) の資金提供により、UNICARagil と共同し、無人完全自動運転車のプロトタイプ 4 台（完全自動小包配達用 autoCARGO、カーシェアリングオプション autoTAXI、地域の公共交通機関を柔軟に補完する autoSHUTTLE、ファミリー ビークル autoELF）を実現させました。

自律型鉄道輸送の分野におけるもう 1 つの例は、「BrainTrain JuLiA」です。現在、ライン川下流域の都市であるユーリッヒとリンニッヒの間の 10 km を超える距離で、部分的小および完全な自律型鉄道輸送のソリューションが研究およびテストされています。

もう 1 つの重要なプロジェクトは、DRZ (ドルトムントにあるドイツ救助ロボット センター) です。こちらでも BMBF の資金提供を受け、このセンターでは、火災や救助活動で使用する自律型ロボットシステムと救助車両が開発されています。

<デュッセルドルフは **XPONENTIAL Europe** の理想的な場所>

「市場があり、イノベーションの推進力があり、産業分野でグローバルに活動するパートナーとしてのメッセ デュッセルドルフの能力が発揮される場所、それがデュッセルドルフで、XPONENTIAL Europe の理想的な場所です」と XPONENTIAL Europe は成功の鍵を握っていることをサイファートは述べています。

<業界リーダーやスタートアップ企業が参加>

UAV DACH e.V. (ヨーロッパの無人航空協会) の共同参加に加え、すでに Dronivo、Germandrones、PIDSO、Rheinmetall とその子会社 MIRA、RIEGL International、Saderet Limited、TESTEM、などの有名企業が出展者として名を連ねています。さらに、デンマーク、ノルウェー、イギリス、スイス、スペインの多数の国際的スタートアップ企業や各国のパビリオンも参加を表明しています。

<キックオフとなる **EUROPEAN DRONE FORUM**>

XPONENTIAL Europe は、見本市前日 (2025 年 2 月 17 日) に開かれる EUROPEAN DRONE FORUM でキックオフされます。UAS 業界と規制当局との対話に最も関連性の高い欧州プラットフォームであるこのフォーラムは、UAV DACH が主催しています。つまり、EXPONENTIAL Europe は、主要な国際業界協会である AUVSI に加えて、欧州の無人航空の最も重要な協会である UAV DACH ともパートナーとなっています。

本プレスリリース (英語オリジナル) は [こちら](#) からご覧ください。



【本リリースに関するお問い合わせ先】

- Ms. Larissa Browa BrowaL@messe-duesseldorf.de

【日本でのお問い合わせ先】

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン 担当：秋庭

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニ ガーデンコート 7F

TEL: 03-5210-9951 Mail: mdj@messe-dus.co.jp